



本殿を望んで 平成24年11月

新年のご挨拶

宮司 澤田政泰

平成二十五年癸巳の新春を迎え、国運の隆昌ならびに皇室のご安泰はもとより、氏子崇敬者各位のご多幸、ご発展を心より祈念いたします。この号が、皆様方に届く頃には、又、新しい内閣が出来ています。小泉首相の後は、自民・民主を問わず、首相はほぼ一年交代です。その都度、政策や方針は変わりますが、何一つ解決していかないのが現状です。

先月、先週の世論調査、支持率動向に一喜一憂し、前週との比較に気を揉みながら意思決定をするのではなく、歴史の評価に耐えうる意思決定を重ね、ぶれない戦略を持った政党や政治家が出て欲しいものです。そして、私達もそれを見抜く目を持たないといけないと思います。

さて、昨、平成二十四年は「古事記」が撰上されてより千三百年目の節目の年でした。

「古事記」は、御存じのとおり、天地開闢・高天原神話・国譲り、そして、神武天皇より第三十三代の推古天皇までの物語です。それ以後、

月に一度は氏神様にお参りしましょう。

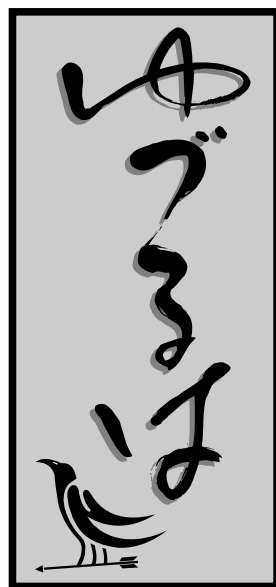
新車は必ず交通安全祈禱にご参拝ください。

第二百二十五代の今上陛下まで全て、男系で皇統を継がれてきております。この歴史こそ、日本の国柄と言えるでしょう。

小泉政権の終わりの頃には、女性天皇を容認する話ができました。その時より、神社界は、女性天皇と、女系天皇の違いを訴えてきました。幸いにして、悠仁親王殿下のご誕生によって、女性天皇の問題は沈静化しましたが、今度は、女性宮家創設です。これは、女系天皇に繋がる事が十分に予想される忌々しき問題で反対しなければなりません。

現在、世界では百九十を超える国があります。その中で同じ国柄で千年を超える国は日本以外にはありません。中国四千年といったところで、王朝は交代し、支配民族も違います。英国・仏国においても似た様なものです。アメリカに至っては、建国してからまだ二三六年しか経っておりません。女系天皇が即位した時は、男系による皇位継承が終わり、長い国柄を誇った日本が、日本でなくなってしまう事になります。

この点も、ぶれない日本でありたいと願っております。



ゆづるは神社社報

発行所

弓弦羽神社社務所

〒658-0048

神戸市東灘区御影郡家2丁目9-27

(旧地名：弓弦羽ノ森)

TEL 078(851)2800

FAX 078(851)2803

URL=<http://www.yuzuruha-jinja.jp/>



印刷所 (株)マテックス

神戸市中央区筒井町2丁目1-38

神道政治連盟推薦

参議院議員 比例代表 (全国区)



ありむら治子

「皇室の尊厳、

日本の誇りを

大事にしよう」

国語の乱れ、とりわけ不適切な敬語表現が指摘されるようになって久しい。

今年三月、NHK全国中継のあった参議院予算委員会において自民党を代表し質問に立った私は、「女性宮家創設が、陛下の御意思かどうか」について、政府の見解を質しました。宮内庁・風岡典之次長（当時、現宮内庁長官）は「陛下は、憲法上、国政に関する権能を有しないというお立場でございますので、制度的なことについては特に発言をしております」と答弁されました。

この発言を聞いて、「本当に宮内庁は大丈夫か？」と不安を覚えたのは私だけではなかったと思います。天皇陛下に仕えて頂く宮内庁職員、特に幹部職員くらいは的確な言葉遣い、適切な尊敬語・謙讓語を心がけて頂きたいものです。

天皇陛下はこの春、心臓バイパス手術を受けられました。今回の手術については、新聞や報道番組のみならずワイドショーまでが連日にわたり詳細に報じました。心臓の拡大図や血管のつながりなど事細かに説明がなされていましたが、果たして一連の報道が適切であったのかどうかは、意見が分かれるところです。

病気、病歴などは個人情報の中でも。最近では病院においても、名前ではなく受付番号などでアナウンスされることが多くなりました。病に向き合い、辛い状況にある患者さんのプライバシー（個人情報）を尊重する、社会的配慮があつてのことでしょう。

かつて、昭和天皇がご病気になられた際、医師団は陛下の手術を行っていいものか、果たして御体にメスを入れることが適切なのか、と葛藤されました。平成の御代

も二十数年経ちましたが、今上陛下も世界の平和を祈り、日本民族の安寧のため、国民と真摯に向き合われ、力を尽くして下さっています。東日本大震災後の陛下のお姿に国民は敬愛の念を深め、さらに絆を確かなものにした。「開かれた皇室」とは、陛下や皇族方のご病状や家庭内力学の全てを万人の知るところにするということではないはずです。こと皇室に関しては、慎みを持った謙虚な日本国民でありたい、と強く念じます。

今から十五年前、宮内庁が中心となり、女性・女系天皇容認を含めた皇室制度に関する検討会を非公開で、いわば秘密裏に行っていたことが明らかになっています。国柄の根幹とも言えるご皇室の御事について、国民から隠すかのように議論しておきながら、今上陛下のご病状、手術の詳細を公表し、果てには陛下がご快復途上、大変な思いでリハビリをなさっていらっしゃる大事な時期に、陛下の埋葬方法の検討を発表した宮内庁の対応には、理解しがたいものがあります。

政府は、万世一系、百二十五代にわたる男系男子による皇位継承の歴史を変質させる、「女性宮家」なるものの

創設を検討していますが、今こそ二千六百有余年にわたる日本民族が堅持してきた国柄を守り、固め成す時です。国民の多くは、天皇后両陛下・皇族方をお護りするのが宮内庁であると認識しています。宮内庁には信じられる役割を担って頂きたい。私の率直な願いです。

神道政治連盟とは

神道政治連盟(略称・神政連)は、世界に誇る日本の文化・伝統を後世に正しく伝えることを目的に、昭和44年に結成された団体です。戦後の日本は、経済発展によって物質的には豊かになりましたが、その反面、精神的な価値よりも金銭的な価値が優先される風潮や、思い遣りやいたわりの心を欠く個人主義的な傾向が強まり、今日では多くの問題を抱えるようになりました。神政連は、日本らしさ、日本人らしさが忘れられつつある今の時代に、戦後おろそかにされてきた精神的な価値の大切さを訴え、私たちが生まれたこの国に自信と誇りを取り戻すために、さまざまな国民運動に取り組んでいます。

兵庫県本部 神戸市中央区多聞通三―一―

兵庫県神社庁内

平成二十四年度 下期

祭礼等奉賛者御芳名

崇敬会大祭・例祭など、例年特別の玉串料並びに献備品が数多く奉献せられ、御神徳を景仰される方々によって、逐年、神威の高揚と社頭の隆昌とを仰ぎますことは御同慶にたえません。ここに御篤志の方々の芳名を録し、厚く感謝の意を表します。

七月十五日

崇敬会大祭

〔玉串料〕

田川智
東町区自治会
御影西町地区自治会
中御影地車保存会
大江明仁
酒井徹郎
平田隆
藤原久
松谷彰久
安井俊彦
李花子
池田英代
岩田弘子
魚沼滋三
河南雄一

國廣節子

谷田雅夫

夏原房次郎

藤澤福男

山形敬直

一原裕継

河南美代子

〔献酒〕

中御影地車保存会

酒井徹郎

保元孝彦

李花子

〔献品〕

鯛

絹川三郎



十月十五日

例祭

〔玉串料〕

兵庫県神社庁

神戸市支部

香雪美術館

東町区自治会

中御影地車保存会

御影弓場自治会

上御影協力会

五六会自治会

御影西町地区自治会

大野はじめ

酒井徹郎

藤原和子

藤原久

松谷彰久

安井俊彦

西御影親和会

池田英代

無名庵 いわたえん

岡田勝

岡田雅夫

谷田満神

綱敷天満社

夏原房次郎

藤澤福男

柳田敬亮

山形敬直

一原裕継
廣瀬和司
八木一江

〔献酒〕

菊正宗酒造

白鶴酒造

剣菱酒造

中御影地車保存会

御影西町地区自治会

岡田勝

酒井徹郎

柳田享

李花子

〔献品〕

鯛

絹川三郎

みかん一箱

大田食料品店

月次祭

大田食料品店

奥野商事(株)

岡本茂行

岡本茂子

國廣節子

高羽幼稚園理事長

田川智

田中英雄

田嶋英雄

野黒
平隆
藤原久

月釜

いわたえん

古川宗晶

市川道子

加藤かず江

志賀緑

末田宗季

特別御奉納

十一月

茶道 切合風炉釜

岡本 江口義子 作

釜 高橋敬典

風炉 金谷浄雲



平成二十四年下半期日記抄

七月 一日 月次祭

四日 兵庫県教誨師会 役員会

於 加古川刑務所 宮司 出席

八日 月釜（裏千家・古川宗晶）

十五日 夏祭・崇敬会大祭

参列二十三名

十八日 神社庁神戸市支部東灘部会例会

於 本住吉神社 宮司 出席

十九日 神社庁 月次祭 宮司 参列

兵庫県神社庁役員会・支部長会・協議員会

於 湊川神社参集殿 宮司 出席

三十日 神社庁神宮大麻頒布推進会議

於 兵庫県神社庁 宮司 出席

八月 一日 月次祭

兵庫県神社庁神戸市支部

現任神職研修会

於 兵庫県神社庁 宮司 参加

二十三日 東西神社人野球大会

於 熱田神宮 宮司 参加

二十七日 神社庁 月次祭 宮司 参列

同 役員会 宮司 出席

二十七日 兵庫県神社庁神戸市支部役員会

於 湊川神社社務所 宮司 出席

九月 一日 月次祭

二日 兵庫県神社関係者大会

於 城崎 城崎会議館

宮司 出席

六・七日 全国熊野会 総会

於 山形県熊野神社 宮司出席

九日 月釜（表千家・市川社中

花みずき会）

十・十一日 全国教誨師研修大会

於 神戸国際会議場 宮司 参加

二十日 生田神社例祭 宮司 参列

二十日 神社庁 月次祭 宮司 参列

同 役員会・財務委員会 宮司 出席

三十日 崇敬会旅行 宮司 出席

滋賀県・田村神社 参拝

参加二十五名



崇敬会 参拝旅行 滋賀県 田村神社にて

十月 一日 月次祭

十一日 兼務社（西平野）厳島神社 例祭

十四日 月釜（表千家・加藤かず江・志賀 緑）

十四日 西之町 富玉稻荷 例祭

上御影 三星稻荷 例祭

十月十五日 例祭 参列三十名

十月十五日 例祭



例祭 祭典御奉仕（東之町総代）
右 大澤 左 玉澤道夫 氏

十八日 長田神社例祭 宮司 参列

二十日 神社庁 月次祭 宮司 参列

同 役員会・財務委員会 宮司 出席

三十日 神社庁神戸市支部

先賢慰霊祭並びに神宮大麻・曆頒布始祭

同 支部総会 於 兵庫・蛭子神社

宮司 参列 参加

宮司 参列 参加

宮司 参列 参加

宮司 参列 参加

十一月一日 月次祭

六日 兵庫県神戸護国神社秋季慰霊大祭

宮司 参列

十二日 神社庁財務委員会

宮司 出席

十四日 神戸拘置所「みおや祭」

宮司 奉仕

二十二日 神社庁財務委員会

宮司 出席

二十八日 神社庁 月次祭

宮司 参列

同 役員会

宮司 出席

二十九日 兵庫県神道教誨師研修会

於 生田神社社会館 宮司 出席

十二月一日 月次祭

五日 神社庁神戸市支部東灘部会例会

於 岡本鷺宮八幡神社

宮司以下職員 出席

七日 神戸拘置所教誨師研修会

於 神戸拘置所 宮司 出席

九日 月釜（裏千家・末田宗季）

神社庁神戸市支部役員会

於 楠公会館 宮司 出席

十二日 兵庫県神社庁役員・支部長会

於 湊川神社参集殿 宮司 出席

十六日 総代会・年末年始行事打合

二十三日 焼き芋大会

弓弦羽神社崇敬会 主催

三十一日 年越「大祓」・除夜祭

平成二十五年 上半期行事予定

一月一日 歳旦祭

三日 元始祭

十四日 御保岐祭

十五日 「とんど」

正月の飾り・古札御焚上

二十日 祭礼打合せ 初会

二月一日 月次祭

十日 月釜（裏千家・森本宗若）

二十四日 祈年祭

三月一日 月次祭

十日 月釜（裏千家・直井宗順）

四月一日 月次祭

十四日 月釜（裏千家・北口宗静）

五月一日 月次祭

三日 春季大祭

四日 地車祭（地車宮入）

十二日 月釜（煎茶・一茶菴 勝間成玉）

六月一日 月次祭

九日 月釜（裏千家・大井宗紅）

三十日 夏越「大祓」

とんどの お願い

当社では、一月十五日に、正月のび飾りや古札のお焼上げをしております。

環境問題並びに、後片付けの負担もございまして、左記の様にさせていただきます。何卒、御協力下さいますようお願い申し上げます。

【記】

一、日時 一月十五日

午前七時～午後四時

（成人の日では有りません）

一、お焚き上げ出来るもの

正月のび飾り（橙は外して下さい）

神札・御守・破魔矢等

※ 袋・包紙等はお持ちかえり下さい

一、出来ないもの

鏡餅等のお供え（燃えません）

書き初め・葉書・手紙・祝儀袋

（燃えた紙が舞い上がり危険です）

※ 時間外のお預かりはいたしません。

又、受け付け出来ない物はお持ち帰りいただきます。



新春行事

御案内

元旦 午前 零時
(1日)

午前 零時

『**新年特別昇殿参拝**』 (干支樹・五色米授与)

初穂料 御1人千円 先着50名様限

『**鏡開**』 灘の旨酒呑み比べ(総料)

● 先着 1,500名 干支の塗枅プレゼント
0時00分(1,000個)と10時00分(各500個)

2日 正午 ~ 3時 『**新春茶席**』 於:社務所大玄関 (お茶+お菓子500円)
御奉仕:裏千家淡交会神戸第一支部青年部

- 『**新春一番祈禱**』 家内安全・心願成就・心身健康・商売繁盛
厄除開運・交通安全・縁結び等

受付時間 1日 午前零時30分 ~ 午後6時

2日以降 午前9時30分 ~ 午後4時

8,000円以上お心持ち

- 『**会社繁栄祈願・安全祈願祈禱**』 1日~15日まで

☆ 重なる場合がございますので、なるべくご予約下さい

☎ 078-851-2800

『年祝』のお勧め

日本には、昔から長寿を祝う風習があります。
これまでの神様のご加護に感謝するとともに、更に今後の長寿息災を祈願することを『年祝(としゆわい)』あるいは「算賀祭(さんがさい)」と言います。
平成25年は下記の方がその歳にあたります。
これらのお祝いの年には、神社に参拝して無事に人生を送れたことへの感謝と喜びを神さまに奉告し、ご家族そろってお祝いされると良いでしょう。

年 祝	かざどし	生まれ年	讀われ
還 暦	61歳	昭和28年生	再び生れた年の干支に還る
古 希	70歳	昭和19年生	「人生七十古来稀也」杜甫の蜀江詩
喜 寿	77歳	昭和12年生	喜の略字が「七十七」
傘 寿	80歳	昭和 9年生	傘の略字が「八十」
米 寿	88歳	大正15年生 昭和元年生	米の字を分解すると「八十八」
卒 寿	90歳	大正13年生	卒の異体字「卒」が「九十」
白 寿	99歳	大正 4年生	百の字から一をとれば「白」
上 寿	100歳	大正 3年生	長寿を3段階に分けた最上位

『年祝』の御初穂料は 壹萬円以上
お心持ちとさせていただきます。

新春又は、お誕生日に近い日にご家族揃われて『年祝』をお受けになれる事をお勧めいたします。
随時受け付けておりますので社務所迄お申し出下さい。
※一般に「算賀祭」は数え年で行いますが、満年齢でされても良いでしょう。

平成25年度 厄年表(数え年)

男性		女性
昭和64年生 平成元年生 25歳 巳(み)	厄年	平成7年生 19歳 亥(い)
昭和48年生 41歳 丑(うし)	前厄	昭和57年生 32歳 戌(いぬ)
昭和47年生 42歳 子(ね)	大厄	昭和56年生 33歳 酉(とり)
昭和46年生 43歳 亥(い)	後厄	昭和55年生 34歳 申(さる)
還 暦 61歳 昭和28年生 巳(み)	厄年	昭和52年生 巳(み) 37歳 昭和28年生 還暦 61歳

厄年の人は、神社に参拝して『厄除祈禱』を受けられて清々しい気持ちで一年を過ごしましょう。

ご祈禱は、随時受け付けておりますが、元旦より節分までの間にお受けになれるのが良いと思います。

御初穂料 お一人 8千円以上お心持ち
ご夫婦揃ってお受けの場合は
1万円以上お心持ちとさせていただきます

吟仕込み味處 はいから 〒658-0054 神戸市東灘区御影中町4丁目8-25 TEL 078-856-5791 営業時間 5:00PM~10:00PM 毎週水曜日定休	米工房 KOME & SAKE 高田屋 0120-05-5138 灘の地酒・ワイン 六甲ビール・こだわり焼酎 (山手幹線沿い山側)	 MAISON DECOR DESIGNER FABRICS MAISON DECOR メゾンデコール 東灘区御影郡家1丁目25-12 グレイス御影1F PHONE 078-854-5810 FAX 078-854-5786 営業時間 AM10:30~PM6:30 水曜定休 美しい布のある暮らしを提案します	襖・表装・屏風 各種壁張 錦綾堂 夏原表具店 東灘区御影2丁目2-17 (阪急御影駅前東) 電話 (078) 851-8310 FAX (078) 851-8310
 (協)御影市場(旨水館) (阪神電車 御影駅高架下) 神戸市東灘区御影本町4-11-10 TEL(078)841-2954	おまかせください! のぼり 幕 法被 たすき 提灯 太鼓 その他祭礼用品 株式会社 谷尾 神戸営業所 神戸市兵庫区水木通6-3-4 TEL 078-575-7721 FAX 078-575-7621	茶道具 無名庵 御茶事処 虚心亭 いわたえん 〒658-0054 兵庫県神戸市東灘区 御影中町1丁目15-15十五番館1A TEL(078)851-3114 夜間(078)851-2217 FAX(078)851-3113 定休日:毎週火曜日 Eメール:info@iwataen.net ホームページ: http://iwataen.net	創業享和元年 御菓子司 虎屋吉来 東灘区御影本町四丁目一 電話〇七八(八五)二四四四
YAKINIKU RESTAURANT  高麗飯店 東灘区御影郡家1丁目21-15 TEL(078)842-3319 FAX(078)842-3398	 池尻石材工業 一神戸支店一 神戸市東灘区御影本町4-12-28 御影旨水館内 電話 078-851-3400 http://butsuji-ikejiri.com/	カラオケ喫茶・スナック Live カラオケ・喫茶 午後1時~午後4時30分 (日・祝 休み) スナック 午後7時~午後11時30分 (日・祝 休み) 神戸市東灘区御影本町4丁目12-7 電話 (078) 854-0499	やばた焼 現吉 阪神御影 御影中町1丁目4-15 Tel 851-2695
SANYO AIR SERVICE CO.,LTD 地球規模の感動を届きたい 神戸No.1の店舗ネットワーク 三洋航空サービス http://www.travelsas.co.jp	龍月 登録商標 御菓子司 常盤堂 神戸市東灘区御影中町4丁目 電話 078(851)4677番代	有限会社 泉勇之介商店 〒658-0044 神戸市東灘区御影塚町 1丁目2-7 TEL.078(851)2722 FAX.078(851)2663 http://www.nadaizumi.co.jp 灘泉	六甲山の麓 磨きぬかれた 清酒あり。 なだ いずみ
 清酒 白鶴 時をこえ 親しみの心をおくる		辛口ひとすじ 菊正宗 神戸・灘 菊正宗酒造株式会社 菊正宗 ホームページ http://www.kikumasamune.co.jp	